

2008年7月15日

各 位

積水化成成品工業株式会社

台湾における販売会社の設立について

—高機能発泡樹脂事業における戦略市場拡販拠点として—

積水化成成品工業株式会社(本社：大阪市北区西天満 2-4-4、社長：小野恵造)は、この度、デジタル家電関連の梱包材として需要の伸びが見込まれる台湾の事業展開強化と中国を含む東南アジアへのピオセラン原料の戦略的展開を目的とした販売会社を合併にて設立しました。合併先は迅達(じんたつ)実業有限公司(本社：台北県汐止市忠三街 118 巷 38 号 1 楼 董事長：張蓮枝)です。登録資本金額は300万 NT\$ (約993万円)。設立日は2008年5月で、2008年6月より営業を開始しています。

当社の海外販売会社としては、香港、タイ(2社)、上海、インドネシア、韓国に次ぐ7社目になります。

【背景と目的】

当社が、世界展開を進めている「ピオセラン」(ポリスチレン・ポリオレフィン複合樹脂発泡体)は、自動車の部品やデジタル家電梱包材向けに日本をはじめ世界的に広く使用されております。

従来より、台湾での事業としては、当社の関係会社「原聚化学工業股份有限公司」があり、「ピオセラン」原料の製造販売を行っておりますが、同地域の末端顧客へのピオセラン成形品供給を推進するために販売会社を設立いたしました。

特に台湾には液晶パネル・ディスプレイ関連分野で躍進している企業が多く、以前から顧客ターゲットにしており、従来、日本から拡販活動をしておりました。設立いたしました販売会社の役割は、顧客の近傍での事業展開により、顧客対応のスピードアップや細かなニーズへの対応など「顧客密着」による拡販活動と情報収集力の強化です。この度の設立に伴い、ピオセラン成形品やその他の商材、梱包資材の設計提案を今までに増して速やかに提供できる体制を整えました。

【事業展開】

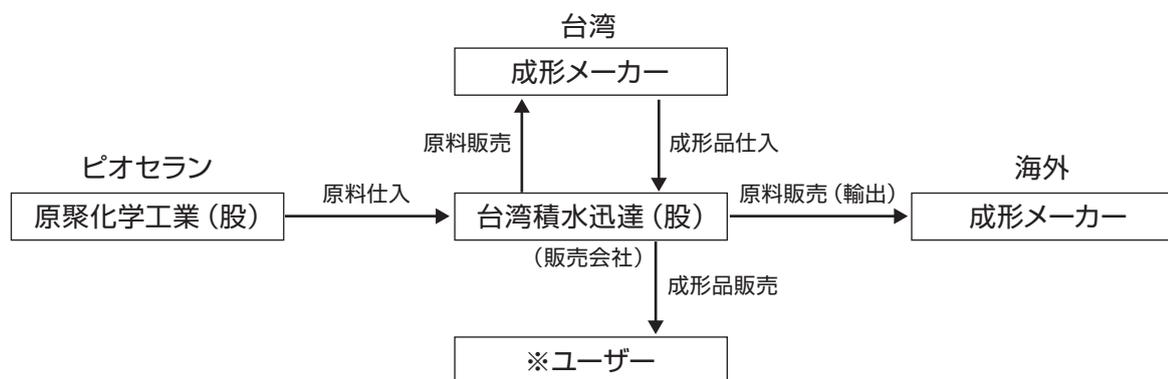
ピオセランは、加工プロセスにおいて汎用 EPS(発泡ポリスチレン) 成形機での成形加工が可能であるため、競合他社の類似の樹脂による成形品に比べ加工コストを10~30%押さえることができ、さらに需要の拡大が見込めます。中国(華南地区)を中心としたピオセラン原料の輸出、拡販によって事業基盤を構築すると共に、台湾においては末端ユーザーへ成形品の販売展開を行ってまいります。顧客分野としては、デジタル家電メーカー向けの緩衝材、液晶パネル・カラーフィルターメーカー向けのガラス及びパネル搬送ボックスなどを考えており、同分野のメーカーへの拡販によるシェア拡大を図っていきます。

当面は、ピオセラン事業の展開を中心にしていきますが、台湾での市場を見据えた上で、当社が得意とする高機能発泡シート(ネオマイクロレン、セルベット)、リサイクルEPS(エプスレム)も販売会社と連携して展開を進めます。

<台湾販売会社の概要>

- 1) 会社名(商号) : 台湾積水迅達股份有限公司
 英文名= Taiwan Sekisui Centex Co., Ltd.
- 2) 事業目的 : ピオセラン並びにその他高機能樹脂の原料及び製品の販売
- 3) 所在地 : 台湾 台北市内湖科技園区洲子街183号4楼A
- 4) 会社形態 : 合併による株式会社
- 5) 設立 : 2008年5月
- 6) 創業 : 2008年6月
- 7) 投資比率 : 積水化成品工業株式会社 80%
 迅達実業有限公司 20%
- 8) 登録資本金 : 300万NT\$ (邦貨約993万円)
- 9) 代表者 : 董事長 中屋一徳
- 10) 販売計画 : 2008年(初年度) 3億円
 2011年 10億円

《ピオセランの販売形態》



ピオセラン原料を、原聚化学工業股份有限公司より仕入し、台湾の成形メーカー（外注委託先）に供給、成形加工品を仕入れ末端ユーザーへ販売する。

中国などの海外へは原料のみを輸出販売する。

※主要顧客分野: デジタル家電メーカー、液晶パネル・カラーフィルターメーカーなど。

(お問合せ先)

積水化成品工業株式会社 総務部(広報) 河村 TEL:06-6365-3013

以上